

Super COURSE50の試験炉、CO₂排出量削減効果22%を確認

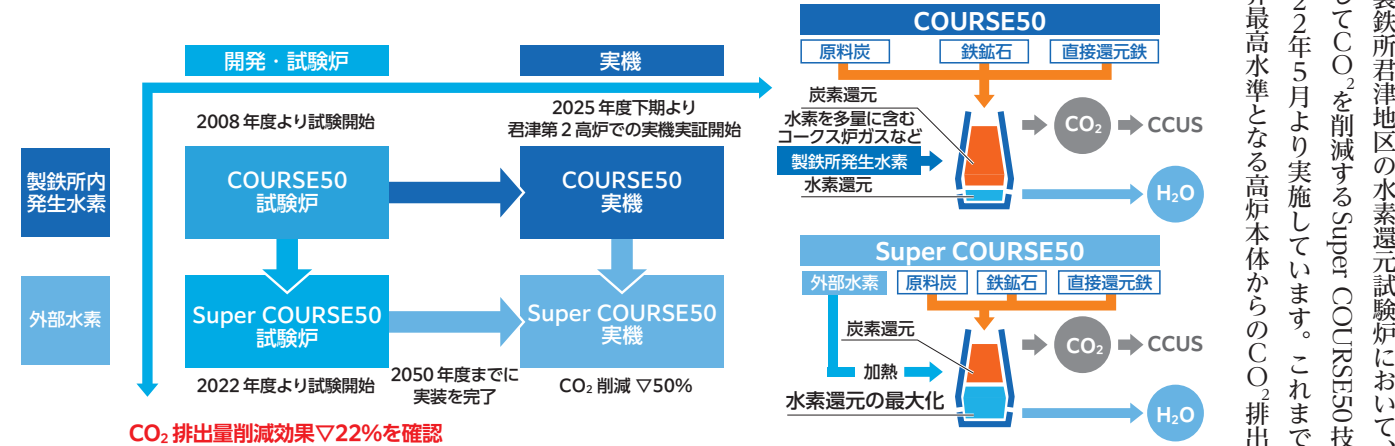
高炉プロセスから電炉プロセスへの転換に向けた本格検討を開始

日本製鉄は、2050年のカーボンニュートラルに向けて超革新技術の開発および実機化を進めています。まずは日本製鉄の2030年の脱炭素目標を確実に達成し、政府の温室効果ガス46%削減の目標に貢献するために、一部製鉄所について、高炉プロセスから電炉プロセスへの早期の転換が必要と考え、日本製鉄を代表する高級鋼の量産拠点である九州製鉄所八幡地区および瀬戸内製鉄所

ハイグレード無方向性電磁鋼板能力の追加投資を決定

日本製鉄はすでに公表している電磁鋼板能力・品質向上対策に加え、新たに瀬戸内製鉄所阪神地区（堺）・九州製鉄所八幡地区においてさらなる無方向性電磁鋼板（NO）の能力増強対策の実施を決定しました。既公表の対策を含めた投資額は、累計で約2130億円となります。今回新たに公表する能力増強対策は2027年度上期にフル効果を発揮し、エコカー向けNOの生産能力は現行の約5倍（既存公表対策

高炉水素還元の実機化に向けたプロセス



NSCarbolex® Solutionのラインナップを100件超に拡充 専用ウェブサイトも刷新



NSCarbolex® Solutionのウェブサイト
<https://www.nipponsteel.com/product/nscarbolex/solution/>

日本製鉄は、社会における温室効果ガス（CO₂）排出量削減に寄与する高機能製品・ソリューション技術を総称するブランド「NSCarbolex® Solution」を立ち上げています。①お客様のものづくりの過程でのCO₂排出量削減、②お客様の製品が社会で使われる際のCO₂排出量削減、③カーボンニュートラル社会の実現に向けた社会のエネルギー転換への貢献、の視点で価値提供に取り組みできました。製品・技術開発等によりNSCarbolex Solutionのラインナップ拡充も推進し、このたび、NSCarbolex Solution対象の高機能製品・ソリューション技術110件を、専用ウェブサイト公開しました。

自社の製鉄プロセスでCO₂排出量を削減した製品（NSCarbolex Neutral）のみならず、社会におけるCO₂排出量削減に寄与する高機能製品・ソリューション技術まで体系化してブランド化したのは鉄鋼業界で日本製鉄が初めてであり、世界で唯一の試みです。NSCarbolex Solutionは技術先進性のある豊富な製品群や高いソリューション技術有する日本製鉄だからこそ提供できる価値であると考えています。

今後、NSCarbolex Solutionの各製品によるCO₂排出量削減効果を定量化し、ウェブサイトで公開することをお客様にNSCarbolex Solutionによる効果を分かりやすくお伝えしていきます。

JOGMEC令和5年度 先進CCS事業の実施に係る調査の受託について

日本製鉄は、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）の令和5年度の公募事業である「先進的CCS（※1）事業の実施に係る調査」に対し、他社と共同で応募していた国内外における3つのCCS案件について正式に採択され、JOGMECと委託契約を締結しました。本調査の受託を通じて、貯留場所の確保、貯留インフラの整備、法整備などの外部条件の整備について各社と共同で推進していきます。

今回正式に採択された、日本製鉄が関わる先進的 CCS 事業の実施に係る調査

- 1. 日本海側東北地方 CCS 事業**
（伊藤忠商事株式会社、日本製鉄株式会社、太平洋セメント株式会社、三菱重工業株式会社、伊藤忠石油開発株式会社、株式会社 INPEX、大成建設株式会社）
- 2. 首都圏 CCS 事業**
（株式会社 INPEX、日本製鉄株式会社、関東天然瓦斯開発株式会社）
- 3. 大洋州 CCS 事業**
（日本製鉄株式会社、三菱商事株式会社、ExxonMobil Asia Pacific Pte. Ltd.）

※1 CCS とは、Carbon dioxide Capture and Storage の略で二酸化炭素の回収・貯留技術のこと。

日本製鉄「紀尾井ホール」をリニューアル

日本製鉄は、音楽文化支援の拠点「紀尾井ホール」の大規模リニューアルに向け、本格検討を開始しました。「紀尾井ホール」は、旧新日鉄創立20周年を記念し、音楽文化支援の拠点として建設、1995年に開館しました。クラシック音楽で特に室内楽に最適な洋楽専用ホールと、日本伝統音楽の演奏に適した邦楽専用ホールを有しています。開館以降、395万人のお客様にご来場いただいております。こまやかな配慮がなされた質の高いコンサートホールとして、国内外の音楽家や多くのファンから高い評価を得ています。

日本製鉄は開館30年を機に大規模リニューアルし、「地域・社会との共生」の核である音楽文化支援を今後も積極的に推進していきます。



紀尾井ホール

読者アンケートはWebでも受け付けています。

右記二次元コードよりアクセスしてください。



広報誌 無料で定期送付します

ご希望の方は右記二次元コードよりお申し込みください。



広報誌 バックナンバー

これまで鉄道、船、橋、缶、車などをテーマに特集を組みました。右記二次元コードよりバックナンバーをご覧ください。

